

基本構想の骨子

(部会修正部分は見え消しで表示しています。)

資料 7

1. 中津川市の将来都市像

(1) 審議会ご検討資料＝各部会での「将来像案」から抽出される共通キーワード

I 群

中津川市の地域特性を象徴するキーワード

自然・景観・水・緑

II 群

中津川市のまちづくりの主役を象徴するキーワード

人・子ども・みんな（子どもからお年寄りまで）

III 群

中津川市のまちづくりに求める方向を象徴するキーワード

活気・活力・安心

(2) 参考 市民アンケート結果：将来像に関するキーワード（トップ5）

市民アンケート結果順位		上記類型との適合
1 位	「住みよさ」	III 群に類似
2 位	「子ども」「高齢者」	II 群
3 位	「安全・安心」	III 群
4 位	「自然」	I 群
5 位	「みんな・誰もが」	II 群

(3) 将来都市像に盛り込むべきキーワード

以上を踏まえると、中津川市の総合計画将来都市像を構成するキーワードとしては、上記(1)の3類型にあがった文言を盛り込むことが求められているといえます。

I 群

中津川市の地域特性を象徴するキーワード

自然・景観・水・緑

×

II 群

中津川市のまちづくりの主役を象徴するキーワード

人・子ども・みんな（子どもからお年寄りまで）

×

III 群

中津川市のまちづくりに求める方向を象徴するキーワード

活気・活力・安心



将来都市像のキャッチフレーズ（タグライン） 案

A 案 いきいき ~~人・水~~・緑・人 みんなで創る 活力創造都市

説明：豊かな地域資源を活かし、協働で地域の活力を生み出すまちをイメージ

B 案 人と自然が輝く 共生のまち 中津川

説明：地域環境を守り人を育む、市民の【和・輪】を大切にするまちをイメージ

2. めざすまちの姿

（１）美しい景観に囲まれ 活気あふれるまち なかつがわ」（産業）

市内企業は経営規模が拡大し、新たな企業の進出や起業により若者が働く場所が多くあり、当市で育った若者が市内にとどまってくれる、市外からも若者がきてくれて活気がある。また、**恵北地域を中心に**農林業の後継者がしっかり確保され、田園や森林の美しい景観が保たれている。美しい景観が保たれていることで観光振興にもつながり、中津川市ならではのものを目当てに多くの観光客が訪れ、当市の顔である中心市街地がにぎわっている。

すなわち、

～美しい自然はそのままに、さまざまな人や企業、それらと一緒に知識・技術や情報などが集まってきてにぎわいがあるイメージ～

（２）**人・水・緑・人**が輝く活気に満ちたまち なかつがわ」（防災・環境）

美しい自然がしっかりと守られ活用されていて、再生可能エネルギーの活用やごみの資源化など地球環境にやさしい取り組みがなされおり、そんな環境の中で、災害への備えも行き届いていて、市民活動や地域コミュニティの活動が活発で、いきいきと暮らすことができる。

すなわち、

～美しい自然に囲まれ、人々が安心していきいきと地域で活躍していて、活気に満ちたイメージ～

（３）多くの子どもたちがたくましく育ち

活気あふれる夢あるまち なかつがわ（教育・文化スポーツ）

将来を担う子どもたちが減ってしまうことなく、学校生活などや地域で勉強やスポーツを通じてたくましく、しっかりと自立した若者に育っている。その若者が地域において当市の伝統や文化をしっかりと守り、引き継いでいってくれる。

すなわち、

～多くの子どもたちが、頼りになる若者として育ち、地域の伝統芸能などの文化をしっかりと守り盛んにし、地域に活力があるイメージ～

(4) みんなが安心して、いきいきと暮らせるまち なかつがわ（福祉・医療）

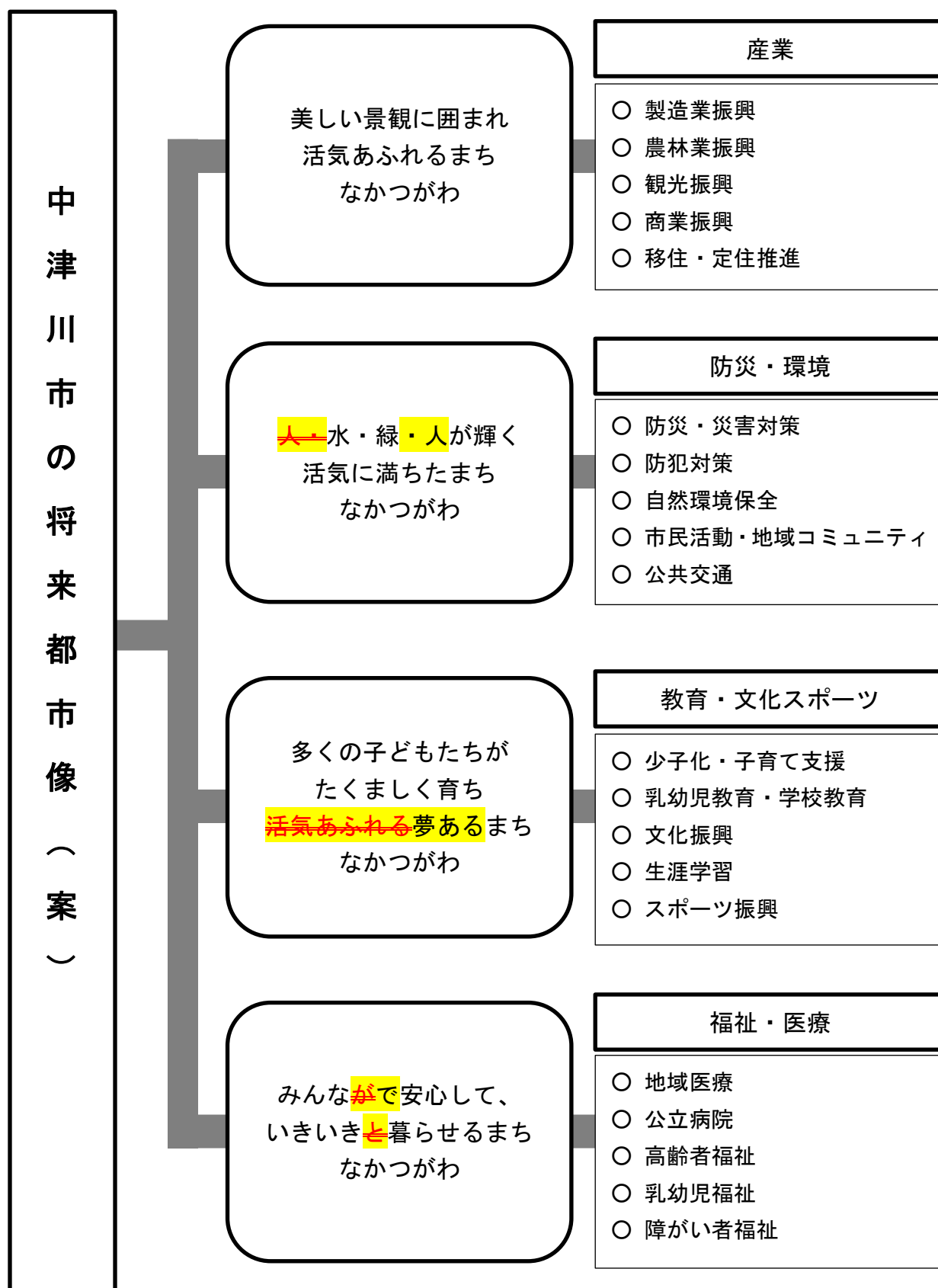
子どもからお年寄りまでみんなが健康で、病気になった場合でも医療サービスをしっかり受けることができ、お年寄りや障がい者が住み慣れた地域で安心していきいきと心豊かに暮らすことができる。

すなわち、

～子どもからお年寄りまで、すべての人が住み慣れた地域で安心していきいきと暮らしていて、心豊かな開かれたイメージ～

～年齢や健康状態、障がいの有無にかかわらず、だれもが安心して住み慣れた地域でいきいきと暮らしていて、心豊かなイメージ～

3. 基本構想の体系図



4. 分野別施策の体系

(1) 美しい景観に囲まれ 活気あふれるまち なかつがわ（産業）

○製造業振興

地域産業の振興に取り組むとともに、既存企業が行う開発や新たな業態へのチャレンジに対する支援、市外企業との繋がりづくりなどリニアに関連した企業誘致活動の強化、初期投資に対する支援など起業を促すための土壌づくりに取り組みます。

○農林業振興

集落営農組織の育成支援、ブランド力強化など農地の集積と担い手の確保や産業間の連携を図りつつ、東濃ヒノキのブランドを活かした産直住宅建築に対する支援や森林の境界明確化による間伐等の促進、里山整備も含めた当市独自の農業振興モデル地区を設けるなど農地や森林が作り出す美しい景観を整備する観点からもその保全に取り組みます。

○観光振興

体験型観光のための観光商品の開発など観光資源の発掘や開発、PRに取り組むとともに、観光資源の連携による広域観光に取り組みます。

○商業振興

中心市街地活性化のための新町ビル跡地、にぎわい広場など公共施設の活用などによる商店街活性化の支援に取り組むとともに、周辺地域においてはコミュニティ維持のための商業振興に取り組みます。

また、さまざまな機会をとらえて中津川市を全国に売り込むなどリニア開通による観光客誘致や道路整備など中心市街地への誘客に取り組みます。

○移住・定住推進

市外へ出て行ってしまった人のネットワークを作り、市外から見た中津川市のあり方を教えてもらうあり方への助言・提言をしていただくなど「故郷との絆」づくりに取り組みます。

また、転入された人が地域になじみやすい雰囲気づくりの啓発に取り組みます。
地域の活力を維持し、市外から見て魅力のある安心して生活ができるよう住環境の整備や地域に根差した特色ある事業所の育成など地域未来型産業の振興など取り組みます。

(2) 水・緑・人が輝く活気に満ちたまち なかつがわ（防災・環境）

○防災・災害対策

行政・自主防災組織・消防団の連携により、土砂災害のハザードマップを活用するなど災害危険個所の情報共有化に努め、防災士の育成などにより地域の防災力の向上に取り組みます。

また、災害時要援護者の台帳登録をしてもらうための啓発など避難対策の強化や大規模な地震に備え、住宅の耐震診断、耐震補強や家具転倒防止などに対する支援や橋梁の耐震化など被害を少しでも小さくするための減災に取り組みます。

○防犯対策

条例等の法制度に基づく空き家、空き店舗対策に取り組みます。

○自然環境保全

当市の自然環境に関する基礎データの構築を行い、希少な動植物の保護を行うなど当市の美しい自然を守るとともに、計画的な森林整備などさらに磨きをかける取り組みを進め、観光資源、環境学習、防災機能など多面的な活用ができるようにします。

小水力発電の推進や木質バイオマスなどの地域特性を生かした再生可能エネルギーの導入に取り組みます。

ごみの資源化・減量化に向けた啓発やPR活動、収集から処分までの効率化を図り、新衛生センターなどの施設整備などに取り組みます。

○市民活動・地域コミュニティ

地域自治組織の人材育成のための学習会の実施や若者の参画促進支援など自治会組織の活性化、市民活動情報の提供や研修機会の提供、団体間の交流促進のコーディネートを行う組織の立ち上げなど市民活動の普及や人材育成、ネットワークづくりに取り組みます。

○公共交通

運送事業者との役割分担を明確にし、路線バス、コミュニティバス、ボランティア輸送など複数の交通手段による交通空白地を解消し、高齢者などの移動手段の確保に取り組みます。

(3) 多くの子どもたちがたくましく育ち **活気あふれる夢あるまち** なかつがわ (教育・文化スポーツ)

○少子化・子育て支援

妊婦健診、特定不妊治療など安全な妊娠、出産の支援子どもの健康診査の実施など子どもの健やかな成長発達支援、放課後児童クラブの運営支援など子どもたちが放課後安心安全に過ごすことができる居場所づくりの充実に取り組みます。

○乳幼児教育・学校教育

幼児教育において、保護者のニーズ把握に努め子育て支援の体制や施設づくりを進めるなど幼稚園、保育園の子育て支援機能を充実させるとともに、民間にできるところは移行し、障がい児保育など公立が担うべきところはしっかりと公立でという機能分担や公立・民間の一層の連携を進めます。

また、モデル地区を設けて幼・保・小の連携事業を行っており、検証を踏まえ全市的な取り組みとするなど幼稚園、保育園から小学校へのスムーズな適応が図れるようにします。「学力アッププログラム」ではPTAとの連携を深め家庭への啓発に努めるとともに、内容の改善にも努めます。

○文化振興

文化を育む人材育成、伝統芸能の伝承教室へのさらなる支援など伝統芸能活動の後継者育成を支援するとともに、地域の魅力を高める資源として保護、活用します。

○生涯学習

社会教育部門と教育委員会が連携したすべての親を対象にした家庭教育支援、妊娠期から学童期までそれぞれの時期に応じた家庭教育支援に取り組みます。地域づくり型生涯学習を推進するため市民をリードしていく人材の育成など生涯学習活動への参加を高めます。

○スポーツ振興

スポーツの楽しさや素晴らしさを実感できるトップアスリートなどによる指導機会の充実など子どもスポーツ活動の推進に取り組みます。

また、健康福祉関係部署や団体との連携など健康増進としてのスポーツ活動の推進や総合型地域スポーツクラブの支援などスポーツを通じた地域コミュニティの構築に取り組みます。

(4) みんなが安心して、いきいきと暮らせるまち なかつがわ（福祉・医療）

○地域医療

健康づくりに取り組む関係機関、団体との連携強化やがん検診・健康診断の受診率向上、保健指導の徹底など健康づくりの支援に取り組むとともに、医療機関の役割分担と連携の推進、地域包括ケアシステムの構築など市民が必要とする医療サービスなどを将来にわたって確保します。

○公立病院

大学、医局などの教育・研究・研修のフィールドを提供するなどで、医療スタッフを確保します。

また、市内にある二つの病院の効率的な機能分化を明確にするなど、両病院の役割分担の明確化と連携に取り組めます。

○高齢者福祉

若年期からの生活習慣病予防などの健康づくりや老人クラブ・シルバー人材センターの支援など高齢者の生きがいづくりを支援します。

また見守り支援やボランティアの育成など地域の見守り、在宅支援の充実に取り組めます。

○乳幼児福祉

発達相談支援専門員の資格者育成を長期的に行うなど人材確保に取り組むとともに、発達相談室に相談支援事業所の役割を組み入れサービスのワンストップ化を図ります。

○障がい者福祉

重度障害者を受け入れる施設の整備、障がい者に対する理解を深めてもらう交流機会などを充実し、地域との協働・ボランティアの育成など障がい者が住み慣れた地域で暮らすことのできる環境づくりに取り組めます。